

# 県リーダー研修会

11月7日～8日

山形県朝日少年自然の家

県立長井高校

1年 横山 宗史

今年のJL研修会は、コロナウィルスの影響もあって、去年よりも遅い時期に行われたため、とても寒かったです。また、春から全く情報がなかったため、今年中止になったのだからとあきらめていましたが、開催されることを知り、とても嬉しかったです。私は多忙な時期でしたが、参加して間違いなかったと思います。

研修会初日、コロナの影響もあり、参加者が少ないことに驚きました。しかし、少人数ならではの活動で仲が深まり、また、久々に会う仲間とも長い時間楽しむことができました。様々なレクリエーションをしたり、焼きいもを作ったり、充実した2日間でした。

KYTをして下さったキーパーの言葉で「自然は未来からの借り物」とありました。自然とたくさん触れ合った研修会で、とても身染まりました。

この研修会で学んだことを持ち帰り、これからも積極的にJL活動に参加したいと思います。



長井市立長井南中学校

1年 本石 環

今回の研修会は人数が少なく、楽しめるかな、と思ったけど、みんなおもしろい人で楽しい2日間を送ることができた。

オリエンテーションのあと、万華鏡を作り、いろいろな形のもようを見ることができた。家にあるものを入れて、楽しみたいと思った。

KYT研修では、大人も入ってKYTをやった。自分では思いつかない危険をたくさん出していたので、しっかり考えて企画を提案していることがわかった。

レクリエーション実技研修では、知らないゲームがたくさんあり、友達とやってみたいと思った。

キャンドルサービスでは、みんなと楽しく踊って仲を深めることができた。

JL養成講座では、みんなで作ってみたい活動を出し合ったら、どれも楽しそうだったけど、具体的に内容を考えるのが思っていたより難しかった。

焼き芋作りは家で作って食べた時よりもおいしかった。

思い出の品作りで松ぼっくりツリーを作った。それぞれ個性がでてとてもいい作品ができた。クリスマスにかぎって2日間の思い出を思い返したい。



## 市・町子連の活動紹介

# オンラインJL研修会

長井市子ども育成会連絡協議会

顧問 鈴木 悟司

今年度はJL研修会を4回予定していましたが、すべて中止になってしまいました。このままでは、子ども会活動が全くできなくなるのではと不安に思っていました。

長井市子連では、理事・役員でグループラインを作り、8月から三役会・理事会として7回のオンライン会議を開催しました。その中で、子ども達も、WiFi環境があれば子ども達同士で企画会議等ができるのではと考えました。11月23日、オンラインJL研修会として中高生のJLがWiFi環境が整っている旧長井小校舎で、ソーシャルディスタンスを取って、外部からのラインをプロジェクトエクターに写し、JLライングroupを作り、自分のスマホや貸出したパソコンを使って体験しました。しかし、通信環境が悪く、オンライン体験だけになってしまい、来年度の企画会議までできません

でした。

しかしオンラインツールの使い方は、子ども達の方が早く慣れて行くでしょう。JL活動の幅が広がっていくように我々は助言者としてアドバイスできるように準備したいと思っております。

今年、JLとして登録している中高生は小学生の頃から継続して活動しています。県子連の研修会にも参加しており、JLサークルを立ち上げたいと言っています。

来年度に向けて、子ども達に何が出来るのかを考え、新しい出会いがあることを信じて活動していきたいと考えています。

